

令和6年度
第2回文化財調査委員会議

日時 令和7年3月25日(火)
午後1時30分～午後3時30分
場所 花泉支所4階 東大会議室

次 第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議題
 - (1) 報告 令和6年度文化財保護事業の実施状況について
 - (2) 協議 令和7年度文化財保護行政の方針及び事業計画等について
- 4 その他
- 5 閉会

[配布資料]

- 1 「令和6年度第2回文化財調査委員会議」(本紙)
- 2 座席表(当日配布)

関係規程（抄）

○一関市文化財保護条例（抄）

平成 17 年 9 月 20 日
条例第 96 号

第 7 章 文化財調査委員

（文化財調査委員）

第 43 条 教育委員会に一関市文化財調査委員(以下「調査委員」という。)を置く。

2 調査委員は、文化財に関する学識経験者のうちから教育委員会が任命する。

第 44 条 調査委員は、市の区域内に存する文化財の保存及び活用に関し教育委員会の諮問に答え、又は意見を具申し、及びこのために必要な調査研究を行う。

第 45 条 調査委員の定員は、20 人以内とする。

第 46 条 調査委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 調査委員は、非常勤とする。

○一関市文化財保護条例施行規則（抄）

平成 17 年 9 月 20 日
教育委員会規則第 34 号

（調査委員会議）

第 21 条 条例第 43 条第 1 項に規定する一関市文化財調査委員(以下「調査委員」という。)は、必要に応じて会議を開くものとする。

2 調査委員の会議(以下「会議」という。)は、教育長が招集する。

（委員長及び副委員長）

第 22 条 会議に委員長及び副委員長 1 人を置き、調査委員の互選とする。

2 委員長は、会議の議長となり、会議を主宰する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議の成立及び議決）

第 23 条 会議は、調査委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。ただし、同一事件につき再度招集してもなお半数に達しないときは、この限りでない。

2 会議の議事は、出席調査委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

文化財調査委員名簿

◇委員

任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日

選出	氏名	専門分野	就任年月日	備考
	くどう たけし 工藤 武		H25.4.1	
	きくち かおる 菊池 薫		H27.4.1	
	おおしま こういち 大島 晃一		H31.4.1	
	ちば のぶたね 千葉 信胤		R3.4.1	
	にし ゆきこ 西 幸子		H31.4.1	
	ささき しげき 佐々木 繁喜		H29.4.1	
	やまかわ じゅんいち 山川 純一		R3.4.1	
	おいかわ まさほる 及川 雅晴		H17.11.25	
	さの のぶひろ 佐野 修弘		H31.4.1	
	ちば ひろし 千葉 浩		R5.4.1	
	すがわら りょうた 菅原 良太		H25.4.1	
	やまざき しろう 山崎 司朗		R5.4.1	
	ちば えいいち 千葉 栄一		H29.4.1	
	うんの あきひこ 海野 哲彦		H23.10.19	
	やまき とおる 八巻 徹		H27.4.1	
	ごんの つよし 金野 壮		R5.4.1	

◇教育委員会

所属	職名	氏名	電話番号等
一関市教育委員会	教育長	ときえだ なおき 時枝 直樹	文化財課 〒029-3105 一関市花泉町涌津字一ノ町29 花泉支所3階 ☎ 0191-82-2242 Fax 0191-36-1668 E-mail bunka@city.ichinoseki.iwate.jp
	教育次長兼教育総務課長	ちば せつこ 千葉 せつ子	
文化財課	副参事兼文化財課長	うじいえ かつのり 氏家 克典	
	課長補佐兼文化財係長	ごんの おさむ 金野 修	
	学芸主査	すがわら たかあき 菅原 孝明	
	主事(兼)	はらだ ゆう 原田 祐	
	文化財調査研究員(専)	はたけやま とくお 畠山 篤雄	
	文化財調査研究員(専)	あずま もとこ 東 資子	
	文化財調査研究員(専)	ちば たかみ 千葉 孝弥	
文化財調査研究員(専)	すがわら わかな 菅原 わかな		

報告 令和6年度文化財保護事業の実施状況について

令和6年度事業実績

1 文化財の保護・地域文化の伝承

(1) 文化財の保存・活用

教育振興基本計画掲載 R3～R7 事業名	事業実績等
文化財調査委員 等活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●文化財調査委員会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 8/1 (出席 15 人) ・ 3/25 (出席__人)
埋蔵文化財保存 管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ●埋蔵文化財包蔵地照会等 (2月末現在) <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財包蔵地照会への回答 653 件 ・埋蔵文化財発掘届出 23 件 ・埋蔵文化財発掘通知 8 件 ●開発行為や調査での発掘調査 <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財包蔵地本調査 2 件 ・埋蔵文化財包蔵地試掘調査 12 件 ・埋蔵文化財包蔵地工事立会 7 件 ●発掘調査報告書の刊行 (R7.3 月予定) <ul style="list-style-type: none"> ・「清水馬場城遺跡発掘調査報告書 (第 42 集)」 ・「市内遺跡試掘調査報告書 (第 43 集)」
歴史民俗資料等 活用整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●民俗資料館の活動 <ul style="list-style-type: none"> (1)総合学習等教育面での利活用件数 <ul style="list-style-type: none"> ①児童生徒向けの出前授業(講座)の開催 2 件 <ul style="list-style-type: none"> 1/30 弥栄小 3 年生 5 人 2/18 中里小 3 年生 24 人 ②学校の授業での来館による見学、体験 5 件 <ul style="list-style-type: none"> 興田小 3 年生 13 人 猿沢小 3 年生 11 人 大東小 3 年生 36 人 大原小 3 年生 20 人 滝沢小 3 年生 27 人 ③児童生徒の社会教育活動等での来館による見学、体験 1 件 <ul style="list-style-type: none"> 大東中 2 年生 2 人 (2)その他、企画展、体験講座、市民学芸員活動等を実施 <ul style="list-style-type: none"> 企画展 7/20～9/16 <ul style="list-style-type: none"> 「ともしび～暮らしのなかの明かりたち～」 期間入館者数：232 人 12/7～3/9 <ul style="list-style-type: none"> 「公衆ノ生ヲ衛ルー疫病と学校衛生ー」 期間入館者数：287 人 ●民俗資料等の整理、保管箇所の集約化 <ul style="list-style-type: none"> ・保管箇所の移動 旧室根村役場庁舎 ➡ 旧津谷川小学校 旧 JA 老松倉庫 ➡ 旧日形小学校 ・集約する保管場所 (収蔵庫) の検討 (協議継続) * 保管箇所数 14→10 程度への集約化を計画的に進める

教育振興基本計画掲載 R3～R7 事業名	事業実績等
指定文化財調査 研究事業	<ul style="list-style-type: none"> ●原本無刑録などについての調査研究 <ul style="list-style-type: none"> ・関連史資料調査 ・資料台帳登録、データベース化し記念館ホームページでの公開 ●市指定文化財に指定する候補物件調査 <ul style="list-style-type: none"> ・無形民俗文化財 2件指定 (ご天王さまの獅子舞(西黒沢)、古内神楽)
文化財情報提供 事業	<ul style="list-style-type: none"> ●市広報「文化財探訪」記事掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・5/1号 市指定有形文化財 山神宮石殿 (一関) ・6/1号 市指定天然記念物 シダレヒガン (東山) ・9/1号 市指定無形民俗文化財 増沢神楽 (藤沢) ・12/1号 市指定有形民俗文化財 神楽蛇面 (一関) ・1/1号 県指定有形文化財 懸仏(御正体) (花泉)
文化財標柱・解説 板整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●文化財標柱・解説板の整備 市総合計画(後期)指標。H26～R2年度設置の177基に加え、毎年10基を整備し、R7年度までに累計230基の整備を目指す計画 <p>1 これまでの実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2年度実績累計 178基(H26～R2年度累計整備数) ・R3年度実績累計 188(+10)基 ・R4年度実績累計 197(+9)基 ・R5年度実績累計 203(+6)基 ・R6年度実績累計 209(+6)基 <p>*部分修繕、撤去、翻訳委託件数を除く新規、更新設置基数</p> <p>2 R6年度実績</p> <p>(1)解説板</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市指定天然記念物 蓮痕化石 藤沢 <p>(2)標柱(案内板を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①埋蔵文化財包蔵地 機織山I遺跡 一関 ②市指定有形文化財 金剛力士仁王像 一関 ③埋蔵文化財包蔵地 山口洞穴遺跡 大東 ④埋蔵文化財包蔵地 宿下遺跡 千厩 ⑤埋蔵文化財包蔵地 百目木焼窯跡 藤沢

教育振興基本計画掲載 R3～R7 事業名	事業実績等
文化財施設等整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉胤秀旧宅の保存活用方針に係る協議・検討の継続 ・解体復原の方法、事業費の試算及び活用策（方法）について、内部協議を継続。茅葺屋根応急修繕 638,000 円（R7.2.27～28） ●せんまや街角資料館施設修繕 612,700 円（～3.28 施工中）
文化財公開活用事業	<ul style="list-style-type: none"> ●旧沼田家武家住宅、千葉胤秀旧宅、せんまや街角資料館、旧東北砕石工場の管理と一般公開
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●文化財防火訓練 608 人 <ul style="list-style-type: none"> ・一関 1/25 一関文化伝承館 50 人 ・花泉 1/26 涌津八幡神社 52 人 ・大東 1/26 東川院（メイン会場） 129 人 ・千厩 1/26 永澤寺 104 人 ・東山 1/26 旧東北砕石工場 50 人 ・室根 1/26 陸塩神社西側周辺 94 人 ・川崎 1/26 安養寺 69 人 ・藤沢 1/26 長徳寺 60 人 ●職員の講師派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・5/10、6/21、10/18 舞川市民センター（畠山） ・7/12 舞川市民センター・舞草神社・舞草観音堂（畠山） ・7/22 石と賢治のミュージアム グスコープドリの大学校 「東磐井の鉱山と金山（千厩酒の蔵交流施設）」（畠山） ・11/20 興田の歴史探訪（畠山） ・2/15 おためし神事保存会総会（東） ・2/16 骨寺村荘園遺跡村落調査研究報告会 市博物館（畠山） ・3/15 赤荻歴史講習会（畠山） ・せんまや街角資料館企画展 展示解説（畠山、東、千葉） ●文化財指定や調査の依頼など <ul style="list-style-type: none"> ・文化財指定候補の暫定リスト作成 ・市指定文化財の県指定に向けた調査を継続 ・市指定文化財の指定に向けた調査 ●せんまや街角資料館企画展 <ul style="list-style-type: none"> ・4/27～7/7 「一関の埋蔵文化財展 Vol.4」 開催期間中入場者数 228 人 ・9/18～11/17 「室根山と周辺の修験寺院」 開催期間中入場者数 483 人 ・2/8～3/20 「まちかどアート展」 開催期間中入場者数 390 人（2月末現在） ●ニホンカモシカ減失処理 <ul style="list-style-type: none"> ・処理件数 …… 55 件（2月末現在） （R5 年度 66 件、R4 年度 86 件、R3 年度 94 件、）

(2) 地域文化の伝承

教育振興基本計画掲載 R3～R7 事業名	事業実績等
民俗芸能伝承調査研究事業	<ul style="list-style-type: none"> ●民俗芸能の調査等 <ul style="list-style-type: none"> ・民俗芸能団体活動状況基礎調査 (53 団体/36 団体返信) ・学校の民俗芸能調査 (35 校/34 校返信) ・市指定文化財の指定に向けた調査 5 回 ・「一関市文化財調査報告書第 11 集 (「学校における民俗芸能の取り組み」 R7.3 月刊行予定) ・上演会 9 回 (岩手県南宮城県北神楽大会ほか) ●民俗芸能映像記録保存事業 (2 保存団体) <ul style="list-style-type: none"> 峠山伏神楽、金沢八幡神社大名行列
文化財保護事業補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ●指定文化財保護事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 補助率：(修繕対象経費－10 万円) × 1/2 など (1)修復等 0 件 (2)保存団体活動等 4 件 <ul style="list-style-type: none"> ①菅公夫人の墓史跡保存会 57,000 円 ②二十五菩薩像保存会 48,000 円 ③薄衣城址保存会 31,000 円 ④名木笠松保存会 164,000 円 (3)重要建物修理修景事業 4 件 <ul style="list-style-type: none"> ①個人 主屋の屋根塗装 675,000 円 ②個人 畜舎の屋根塗装 126,000 円 ③個人 主屋、畜舎等の屋根塗装 335,000 円 ④個人 畜舎、便所の屋根塗装、畜舎外壁修繕 955,000 円 <p style="text-align: right;">計 2,391,000 円</p> ●郷土芸能活動事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 市民に資金提供等と呼び掛けて実施する事業への補助(1/2 など) ・郷土芸能発表事業 <ul style="list-style-type: none"> 岩手県南宮城県北神楽大会実行委員会 200,000 円

2 骨寺村荘園遺跡の保護と世界遺産拡張登録推進

(1) 骨寺村荘園遺跡の保護

教育振興基本計画掲載 R3～R7 事業名	事業実績等
骨寺村荘園遺跡保全活用事業	【所管 骨寺荘園室】 小区画水田保全活用等への各種支援事業の実施
骨寺村荘園遺跡整備事業	【所管 骨寺荘園室】 骨寺村荘園遺跡整備活用基本計画に基づく史跡や修景等の整備
文化的景観保護推進事業	●修理修景事業に係る工事 ※国庫補助対象事業が無かったため未実施 ※一関本寺の農村景観保存計画改定作業実施
骨寺村荘園遺跡情報発信事業	【所管 骨寺荘園室】 骨寺村荘園交流施設を活用して、農作業体験や遺跡探訪など骨寺村荘園遺跡の情報発信

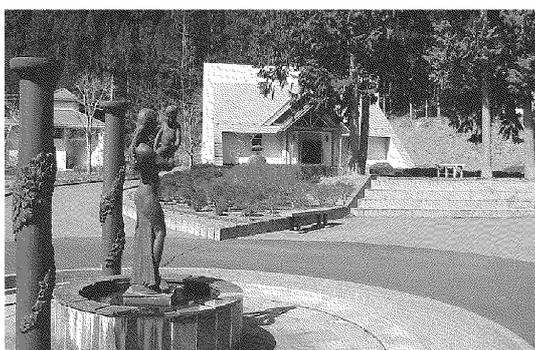
(2) 世界遺産拡張登録の推進

教育振興基本計画掲載 R3～R7 事業名	事業実績等
骨寺村荘園遺跡世界遺産登録推進事業	<p>●骨寺村荘園遺跡の確認調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/15～7/31 調査地点の位置 ：巖美町字駒形 8-1 約 34 m² (駒形根神社) <p>境内北東部斜面の様相を明らかにする調査 拝殿・神楽殿間の土層を確認する調査</p> <p>●骨寺村荘園遺跡調査報告会・講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3/8 一関保健センター、骨寺村荘園交流館 60人 <p>R6 年度の発掘調査報告会と八重樫忠郎氏（平泉世界遺産ガイダンスセンターセンター長）による講演</p> <p>●確認調査報告書の刊行（R7.3月予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「骨寺村荘園遺跡確認調査報告書（第44集）」 <p>【所管 骨寺荘園室、博物館】 「ひらいずみ遺産」の一体的管理等に向けた県、関係市町との連携。文献調査など。</p>
ときめき世界遺産塾負担金	【所管 骨寺荘園室】 県南教育事務所管内の児童生徒を対象とした「ときめき世界遺産塾」の開催 7/6～11/16 5回シリーズ

3 参考 関係社会教育施設入館者数、文化財建造物見学者数、観光施設利用者数

施設、文化財建造物	R 6	R 5	R 4	R 3	R 2	R6 時期
一関市博物館	11,594	10,262	13,442	15,750	7,365	2月末現在
石と賢治のミュージアム	7,973	7,619	8,888	7,049	7,214	1月末現在
芦東山記念館	1,006	965	1,235	901	1,353	1月末現在
一関市民俗資料館	935	1,489	1,336	1,074	984	1月末現在
せんまや街角資料館	1,169	2,683	2,479	1,663	1,145	12月末現在
大籠キリシタン殉教公園	1,384	2,096	1,203	888	848	1月末現在
旧沼田家武家住宅	4,512	4,695	3,461	2,209	1,699	1月末現在
千葉胤秀旧宅	46	56	64	107	31	1月末現在
旧鈴木家住宅	1,422	2,018	1,261	1,655	1,683	2月末現在
千厩酒のくら交流施設	14,392	29,354	23,580	8,156	5,812	12月末現在
骨寺村荘園交流館(若神子亭)	21,661	25,196	26,603	23,337	26,228	11月末現在

*旧東北砕石工場は石と賢治のミュージアムに所在。旧鈴木家住宅は農林漁業資料館として展示(まちづくり推進課所管。厳美市民センター管理)。佐藤家住宅、横屋酒造は千厩酒のくら交流施設として活用(千厩支所産業建設課所管)。骨寺村荘園交流館若神子亭は骨寺荘園室所管。



大籠キリシタン資料館



せんまや街角資料館

協議 令和7年度文化財保護行政の方針及び事業計画等について

令和7年度文化財行政の方針

一関市教育委員会社会教育行政の方針（抜粋）

教育行政の目標（一関市教育振興基本計画）

「学びの風土を礎に 心豊かにたくましく 郷土の誇りを未来につなぐ 一関の人づくり」を目指します。

取り組み期間 令和3年度から令和7年度まで

基本方針 ともに学び、まちとひとをつくる社会教育を推進します。

【1 社会教育行政の方針】（省略）

【2 文化財行政の方針】

目 標 市民の誇りであり財産である文化財の調査研究を進め、歴史・文化に親しむ機会を通じ、心豊かなまちづくりを目指します。

方 針 文化財の保護や調査研究を進め、公開活用等により愛護意識の高揚を図ります。

重点施策 1 文化財の保護・地域文化の伝承

- (1) 文化財の保存・活用
- (2) 地域文化の伝承

2 骨寺村荘園遺跡の保護と世界遺産拡張登録推進

- (1) 骨寺村荘園遺跡の保護
- (2) 世界遺産拡張登録の推進

事業の展開 1 文化財の保護・地域文化の伝承

- (1) 文化財の保存・活用
 - ① 文化財の保護と調査研究
 - ② 文化財愛護意識の高揚
 - ③ 文化財の展示と公開
- (2) 地域文化の伝承

- ① 伝統芸能の保存・伝承
- ② 自然や文化の発掘と継承
- ③ 偉人・先人の顕彰

2 骨寺村荘園遺跡の保護と世界遺産拡張登録推進

- (1) 骨寺村荘園遺跡の保護
 - ① 骨寺村荘園遺跡の保存
 - ② 重要文化的景観の継承
 - ③ 骨寺村荘園遺跡の普及啓発
- (2) 世界遺産拡張登録の推進
 - ① 骨寺村荘園遺跡の調査研究
 - ② 世界遺産登録への気運醸成
 - ③ ときめき世界遺産塾の開催

令和7年度事業計画について

1 文化財の保護・地域文化の伝承

(1) 文化財の保存・活用

教育振興基本計画掲載 R3～R7事業名	教育振興基本計画掲載 R3～R7事業概要	「一関市予算に関する説明書」掲載 R7事業名(予算額)、事業計画
文化財調査委員等 活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 文化財調査委員等による文化財の調査研究 指定文化財の状況把握と未発見史資料の収集 	一般文化財費(4,897千円) <ul style="list-style-type: none"> 文化財調査委員会議 文化財等の調査研究、資料調査ほか
埋蔵文化財保存管 理事業	埋蔵文化財の発掘調査と文化財保護法に基づく適切な保護	埋蔵文化財費(2,040千円) <ul style="list-style-type: none"> 緊急発掘調査等表土掘削委託料等
歴史民俗資料等活 用整備事業	市内の歴史、民俗、考古資料の調査研究と公開展示	一般文化財費(4,897千円)再掲 <ul style="list-style-type: none"> 民俗資料移設、集約(継続検討) 民俗資料館運営事業費(2,521千円)
指定文化財調査研 究事業	<ul style="list-style-type: none"> 県指定有形文化財「原本無刑録」などの指定文化財調査研究 キリシタン殉教に関する調査研究 文化財指定の推進 	芦東山記念館調査研究費(150千円) <ul style="list-style-type: none"> 史資料調査(専門学芸調査員) 指定文化財等の調査、研究
文化財情報提供事 業	市広報誌、ホームページを活用した文化財の紹介や各種事業の情報提供	一般文化財費(4,897千円)再掲 <ul style="list-style-type: none"> 市広報「文化財探訪」掲載等 年4回程度予定 市ホームページの情報更新、事業紹介



市指定有形文化財 千葉胤秀旧宅



教育振興基本計画掲載 R3～R7事業名	教育振興基本計画掲載 R3～R7事業概要	「一関市予算に関する説明書」掲載 R7事業名(予算額)、事業計画
文化財標柱・解説板 整備事業	市内の歴史や文化に関する標柱と解説板の整備	文化財標柱・解説板整備事業（1,000千円） ・標柱、解説板更新など計10基を整備
文化財施設等整備 事業	千葉胤秀旧宅の保存のほか各施設の老朽化対策や機能充実のための施設改修等	文化財保存管理費（23,345千円） ・千葉胤秀旧宅保存方法及び活用策について、内部協議を継続 （R7:南面茅葺屋根葺替工事予定） ・せんまや街角資料館修繕
文化財公開活用事業	・市が所有または管理する指定等建造物の適切な管理と一般公開 ・旧東北砕石工場の公開再開	文化財保存管理費（23,345千円）再掲 ・旧沼田家武家住宅、千葉胤秀旧宅、せんまや街角資料館等の管理費等 ※一関の埋蔵文化財展Vol5 （4月下旬～7月下旬） ※磐井の義経伝説（8月～11月） ※開館20周年記念特別企画

(2) 地域文化の伝承

教育振興基本計画掲載 R3～R7事業名	教育振興基本計画掲載 R3～R7事業概要	「一関市予算に関する説明書」掲載 R7事業名(予算額)、事業計画
民俗芸能伝承調査 研究事業	市内に伝承されている民俗芸能の調査研究	民俗芸能伝承記録保存事業費（1,712千円） ・民俗芸能映像記録保存業務（2団体予定） ・民俗文化財調査 報告書印刷費等 ・文化財指定に向けた検討 民俗芸能以外の無形民俗文化財
文化財保護事業補助事業	指定等文化財の維持管理や保護活動を行う個人や団体への支援	指定文化財保護事業補助金（6,000千円） ・文化財修復事業、保存団体等の活動補助、重要建物修理修景事業 郷土芸能活動事業補助金（500千円）

2 骨寺村荘園遺跡の保護と世界遺産拡張登録推進

(1) 骨寺村荘園遺跡の保護

教育振興基本計画掲載 R3～R7事業名	教育振興基本計画掲載 R3～R7事業概要	「一関市予算に関する説明書」掲載 R7事業名(予算額)、事業計画
骨寺村荘園遺跡保全活用事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小区画水田保全活用等への各種支援事業の実施 ・ 骨寺村荘園遺跡整備活用基本計画に基づく保存活用 	【所管 骨寺荘園室】
文化的景観保護推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「一関本寺の農村景観」の構成要素である重要建物に係る修理、修景 ・ 史跡と重要文化的景観の一体的な保存管理 	文化的景観保護推進事業費（2,023千円） <ul style="list-style-type: none"> ・ 「一関本寺の農村景観保存計画」の改定 ・ 文化的景観保護に係る研修会等への参加
骨寺村荘園遺跡情報発信事業	骨寺村荘園交流施設を核とし、農作業体験や遺跡探訪など骨寺村荘園遺跡の価値や魅力を情報発信	【所管 骨寺荘園室】

(2) 世界遺産拡張登録の推進

教育振興基本計画掲載 R3～R7事業名	教育振興基本計画掲載 R3～R7事業概要	「一関市予算に関する説明書」掲載 R7事業名(予算額)、事業計画
骨寺村荘園遺跡世界遺産登録推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界遺産拡張登録実現に向けた県、関係市町と連携した拡張登録推薦準備作業の実施 ・ 重点的な考古学的調査及び文献研究等の実施 ・ 骨寺村荘園に関する講演会やシンポジウム等の開催 	骨寺村荘園遺跡調査研究事業費(4,684千円) <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月下旬～ 発掘調査(白山社及び駒形根神社) 【所管 骨寺荘園室】 【所管 博物館】
ときめき世界遺産塾負担金	県南教育事務所管内の児童生徒を対象とした「ときめき世界遺産塾」の開催	【所管 骨寺荘園室】